



健康づくりの第一歩
人間ドックを受けよう！

4月から、市民病院で人間ドック事業が始まりました！若い頃から健康への意識を高めることが、豊かな人生を送るためには必要です。

蒲郡市は特に糖尿病発症のリスクが高い統計結果が出ています。市民病院では、生活習慣病の危険性や重症化を予防するために早期発見・治療を目的とした検査項目を取り入れた人間ドックを実施しています。

受診者の声

- ・エコー（超音波）検査が丁寧で良かった【60歳代女性】
- ・市民病院は器具のレベルが高いので良いと思う【60歳代女性】
- ・初めて人間ドックを受けた。胃カメラ検査は看護師さんの親切な対応でリラックスできた。【40歳代男性】

豊富なオプション検査

人間ドックでは、併せてさまざまなオプション検査を受けることができます。この機会に、より充実した健康チェックをしてみませんか。

オプション人気ランキング

- 1位 動脈硬化検査
- 2位 腫瘍マーカー検査
- 3位 前立腺がん検査

具体的には、インボディ（体成分分析装置）を使用して身体バランスを見ることが出来ます。体成分（体水分、ミネラル、体脂肪など）の値から、体の健康状態（成分バランス）が一目で把握できます。そして、糖尿病、腎臓の病気を早期に発見するための検査項目（尿中アルブミン・NGAL）を追加しています。健康は一日にしてならず。市民病院は、充実した人間ドックを実施して、皆さんの生活や健康を守るお手伝いをします！

特定保健指導スタート

市民病院では7月から特定保健指導が始まり、管理栄養士が相談に応じて皆さんの健康づくりを手助けします。

人間ドックを受けたら『それで終わり！』ではありません。健診の結果から生活を見直す必要のある方は、特定保健指導の対象となります。

また、数値に問題がない方も、以前の自分の健診結果と比較して、異常値に近づいている項目をチェックしましょう。

日頃の生活が健診結果に表れます。5年、10年後も健康で元気に過ごせるよう、ぜひご活用ください。

先生に聞いてみた！



インタビューボタン

第16回 小児科 医師 野村幸伸



- Q 先生の出身は？ A 名古屋市です。
Q 先生が小児科医を志した理由は？

A 大学で児童福祉（予防医学）に関わるサークルに所属していて、子どもと交流する機会が多かったため、その延長線で小児科医になりました。

Q 蒲郡市の印象は？

A 穏やかで魚の美味しい素敵な町と思います。

Q 子どもが急に病気になったらどのようなことに注意すればいいですか？

A まず、慌てない事。実は子どもは大人より丈夫なので、慌てずに『今本人にある症状は何か、すぐ病院にかからないといけない状態なのか』を一呼吸おいて考えましょう。子どもは正直なので、状態が悪ければぐったりする、などのサインが出てきます。例えば、夜に熱が高く咳が出たとしても、本人がそれを苦にせず元気に過ごせていれば、受診はその日の救急外来ではなく、翌日かかりつけ医にかかりましょう。

Q 患者さんや地域の方々にとひとこと

A お子さん、ご家族にとって、病気のみでなく周辺環境も踏まえて、一番適切な対応をしています。お気軽にご相談ください。

次回は内科の先生です



医療機関の使い分け

かかりつけ医を持ちましょう

